

無所属	厚見 利子 議員	平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画 第4期）	問 日中独居高齢者の支援や外出支援について、国は実態に合わせ柔軟に対応する旨の通知を出した。本市の認定は他市に比べ厳しいとの声や、最初からプランを立てないケアマネジャーもいると聞いている。それに対する市の対応や、立てたプランがサービスにつながる
無所属	江口 友子 議員	総合的自殺対策について	問 22年度の事業内容は。市民部長 啓発活動や相談体制を強化したい。また、携帯電話等を使ってストレス度をチェックできるシステムの導入や、自殺対策会議を立ち上げ、相談窓口の連携強化を図っていく。

からなかった件数を問う。福祉部長 国からの事務連絡を地域包括支援センターなどに周知している。また、介護保険課にリーフレットを置き説明している。サービスを認めなかった件数は2件である。

問 地域包括支援センターは、住む地域で決まっているため市民が選べない。地域により差が生じることへの対応や委託料の決め方は。福祉部長 研修会などを実施し、質の向上を図っている。委託料は、担当エリアの高齢者人口により加算している。また、新しく地域活動費を設け、指導・支援と考えている。

問 相談窓口の連携のためには窓口をつなぐ橋渡し役が必要だ。経済的に困窮し、うつ病などを患っている市民が相談窓口を訪ねても、自らの窮状を適切に伝えることができず、福祉サービスにつながらない実態がある。こうした状況を改善するために、市役所の状況を把握し権限を持つ市職員が窓口をつなぐ橋渡し役を担うべきだ。そのために、相談業務を嘱託職員や外部の専門家に任せ、市職員が事務方に徹する現状の体制は改めるべきではないか。

市民部長 専門の職員に任せるのではなく、市の職員が他の部署につながることは大切だ。担当外だという理由で市民からの相談を打ち切るのではなく、問題解決を図れるような体制・ネットワーク構築に努めている。

無所属	高橋 紀英 議員	公共工事の事後検証	問 厳しい財政状況下で実施される施策が、最少の経費で最大の効果を得ることができているのか事後検証を行うことが必要だ。特に市民の感心が高い公共工事の事後検証は、後に市民の行政への理解や協力にも結びつくと考える。平成20年12月に施工された西八幡の市道補修工事を例に事後検証を行うが、補修工事の経緯や経費、施工前後の交通事故発生状況について伺う。
無所属	土木部長	この路線は幅員が広くセンターラインが引かれて、神明中学校の通学路に指定されている。通学、通勤時間帯は抜け道として利用する車両も多く安全対策への要望が多い路線である。地元住民からセンターラインを抹消し路側帯を設置するという提案があり、	問 本市の認可外保育所等での一時預かりの実施予定と、男性職員の育児休暇取得人数を問う。



3月定例会の質問者と主な項目

※発言通告から主な項目を抜粋

【代表質問】議員名：所属会派名等(質問時間)	イ 平塚市災害時要援護者避難支援プラン	落合 克宏：清風クラブ(20分)	端 文昭：市民派の会(30分)
片倉 章博：平塚クラブ(50分)	2 教育長に問う	1 広域行政に関して	1 市長に問う
1 議案第25号 平成22年度平塚市一般会計予算	(1) 平塚市教育振興基本計画「奏プラン」	(1) ツインシティ整備計画	(1) 新政権スタートから半年を経て
(1) 総合計画の着実な取り組み	3 諸課題	(2) ごみ処理広域化	(2) 平成22年度施政方針と予算案
(2) 行政改革への取り組み	(1) 鳥獣被害防止対策について	(3) 観光	(3) 財政健全化プランについて
(3) 健全財政の維持	(2) 改正農地法について	(4) 文化芸術振興	2 子どもにかかわる施策について
(4) 予算編成に対しての考え方	永田 美典：公明ひらつか(40分)	伊東 尚美：公明ひらつか(20分)	3 福祉行政について
2 議案第26号 平成22年度平塚市競輪事業特別会計予算	1 市長に問う	1 認知症高齢者の対策について	(1) 重度障がい者への支援策
3 議案第34号 平成22年度平塚市病院事業会計予算	(1) 施政方針から	(1) 地域における見守り体制の強化	(2) 福祉相談のあり方
4 諸課題	(2) 人員配置の適正化について	(2) 「回想法」等を取り入れた認知症予防	4 湘南ベルマーレと平塚市の対応について
(1) 平塚市総合計画平成22年度版実施計画事業	(3) 諸施策から	2 平塚市健康増進計画素案について	5 競輪事業について
ア 「選択と集中」の考え方	2 諸課題	(1) 市民との協働による地域の健康づくり	渡辺 敏光：日本共産党平塚市議会議員団(30分)
イ 「仕事の点検作業」	(1) 「在宅医療廃棄物」の適正処理ルール化を	(2) 女性特有のがん検診の取り組み	1 財政健全化プラン第2期重点推進期間
(2) 公共施設の建設について	(2) 中小企業が公共工事へ参加するための取り組み強化を	出縄 喜文：平塚クラブ(20分)	2 公契約条例の制定を
山原 栄一：湘南民主クラブ(40分)	【総括質問】議員名：所属会派名等(質問時間)	1 ごみ減量推進事業	3 地方公営企業法全部適用で、市民病院はどう変わる
1 市長に問う	臼井 照人：平塚クラブ(20分)	(1) 一般家庭ごみ、事業系一般ごみの減量	(1) 事業管理者の役割は
(1) 平成22年度施政方針について	1 議案第11号 平塚市グリーンニューディール基金条例	(2) 剪定枝の資源化について	(2) 市民病院職員の労働条件は
ア 市長2期目最終年度の市政運営を迎えて	2 3大事業	(3) 大型生ごみ処理機設置モデル事業	(3) 市民が気軽に市民病院を利用できるサービスを
イ 情勢認識について	(1) 次期環境事業センター整備・運営事業	2 ごみ収集業務	4 高齢者ふれあいバスカードについて
ウ 市政に対する基本的な考え方について	(2) 市庁舎・国庁舎一体的整備基本設計	(1) 一般家庭ごみ、事業系一般ごみの収集	5 福祉窓口のワンストップ化について
エ 予算編成に当たって	(3) 市民病院整備事業基本計画	山口 聖：湘南民主クラブ(20分)	厚見 利子：無所属(15分)
オ 平成22年度の主要な施策について	府川 正明：湘南民主クラブ(30分)	1 ツインシティ整備計画について	1 平塚市の諸計画について
2 教育長に問う	1 競輪事業の今後のあり方	(1) 新幹線新駅建設の必要性	(1) 平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画（第4期））
(1) 平塚市教育振興基本計画「奏プラン」について	2 漁業、農業の充実	2 本市の交通事情の課題について	(2) 次世代育成支援行動計画（後期計画）
須藤 量久：清風クラブ(35分)	(1) 地場産業の活性化	(1) 右折帯整備	江口 友子：無所属(15分)
1 市長に問う	(2) 農業委員会との連携は	(2) バス待合環境向上に向けて	1 平成22年度施政方針から
(1) 平成22年度当初予算について	(3) 水産、農業分野での機能の充実	3 安心・安全なまち平塚に向けて	(1) 総合的自殺対策について
(2) 平成22年度施政方針から	3 ごみ減量化に向けて	吉野 和美：清風クラブ(20分)	2 平塚市まちづくり条例の見直し
ア ひらつか花アグリ推進事業	(1) 減量化に向けての市民への周知は	1 幼児教育の質的な教育環境の充実について	(1) 大型パチンコ店出店問題で見えた課題
	(2) 減量化にいつごろまでに取り組むのか	2 高齢者の社会参加について	高橋 紀英：無所属(15分)
	4 旧波浪観測塔との係わりは	3 農業振興の活性化策の展開について	1 議案第25号 平成22年度平塚市一般会計予算について
		4 危機管理体制の再構築について	2 地域自治推進モデル事業について
		松崎 清子：公明ひらつか(15分)	3 公共工事の事後検証について
		1 健全な財政を維持し住民福祉の向上を	
		2 平塚駅周辺の駐輪対策	